

阿蘇ロックフェス

番外編

～地元農家の女性たち(ケータリング担当)～

冒頭の特集記事(P2-3)でご紹介した『阿蘇ロックフェス』。の中で、出演するアーティストやスタッフ向けのケータリング(食事の用意・配膳)を担当したのは、地元農家の女性たちでした。



立ち上るおいしい香りと、女性たちの元気な声。ケータリングコーナーには、手作りの料理の数々が所狭しと並びました。

試作と試食を重ね、ようやく辿りついた逸品にはさらに手書きのポップが添えられ、食べる人のハートと舌を同時に満たす工夫も全て地元女性の発案によるもの。

「料理をつくる」ことでフェスに参加できる！地域に貢献できる！ということがモチベーションになり、辛いことも乗り越えた本番当日、彼女たちは「美味しい!!」という最高の賞賛を得たようです。フェスが終わると皆泣いていました。

ちなみにケータリングの成功には、陰で支えてくれた南阿蘇村役場の女性職員の存在もありました。特に「食の名人」と呼ばれる年配の女性たちと若いお嫁さんたちをチームで分けて準備を進めた配役は功を奏しました。「名人」と一緒に若い人は遠慮して意見が言いづらく、逆に年配の人は若い感覚についていけないこともあります。名人には郷土料理を、若い人には特産品を使ったおしゃれな料理を担当してもらったことで、両チームとも個性と力を十分に発揮することができたのです。

「また阿蘇に帰って来たい！」出演者やスタッフの胃袋をグツとつかんだ、唯一無二のケータリングの秘密は、それぞれの得意分野を生かせる環境づくりにもあったようです。



地元の郷土料理から名物料理までを振る舞ったケータリング



日本初の女性たちによる
阿蘇ロックフェスティバルを成功させた
だからエライダ！熊本女史！
これからは毎年が勝負だゾ！
泉や

熊本県男女共同参画ホームページ



一度アクセスしてみてください <http://www.danjo.pref.kumamoto.jp/>



パレアの由来
「パレア」は「つきあい、
交際、仲間」を意味する
ギリシャ語で、心の交流
があり、誰もが仲良く利
用できる施設をイメージ
したネーミングです。

発行／熊本県男女共同参画センター

TEL.096-355-1187 FAX.096-355-4317
E-mail danjocenter@pref.kumamoto.lg.jp
URL <http://www.danjo.pref.kumamoto.jp/>
〒860-8554 熊本市中央区手取本町8-9
くまもと県民交流館パレア内 (Vol.37 平成27年11月発行)

熊本県環境生活部 県民生活局 男女参画・協働推進課

TEL.096-333-2287 FAX.096-387-3940
E-mail danjokyoudou@pref.kumamoto.lg.jp
〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

発行者:熊本県
所属:くまもと県民交流館
発行年度:平成27年度

この用紙は再生紙を使用しています。